
ORTになっちゃった

赤城

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ORTになっちゃった

【Nコード】

N2403M

【作者名】

赤城

【あらすじ】

ORTに憑依したロボット好きな少年が、神やら、英霊やら、真祖やら

二十七祖やら、妖怪やら相手に大立ち回り？

今日も今日とで珍道中。

【ギャー】

「うお！掠った今掠ったぞー！！」

「死ぬー、あ、死なないんだった。」

1話（前書き）

申し訳ありません。

前の小説終わっていないのに、
こっちを書き始めてしまいました。

1話

どうやら俺は死んだらしい。

しかも、憑依したらしい。

何故、そんなこと言うかって？

最後に見た光景が自分の目前に迫るトラックだからさ。

子供を助けるわけでも、お年寄りを助けるわけでも、ましてや猫を助けようとしたわけでもない。

普通に信号無視したトラックにひかれた。

信号無視のトラックにひかれるのを普通と言うのかは不明だが。

自分のスプラッタな死体を真上で見て、あの世って本当にあるのかなー。

なんてのんきに考えていたらいきなり体、

あ、体死んでんだった、じゃあ魂？って言うのかな。

が空に引っ張られて行ってね、

気が付いたらちっこくなくなっていったっていう寸法なんですよ。

いや、小さくなったのかどうかは分からないんだけどね。

だって周りは自分よりでかい氷か自分より小さい氷しかないからさ人間みたいな比較対象がないから自分の大きさがよくわからないというわけさ。

で、憑依したと思ったのは氷に映った自分の姿が見覚えのある物だったからなんだよねえ。

白い鎧のような物をつけた青っぽい体、背中にある円盤のような物。極めつけは、下半身が蜘蛛だったこと。

あれ、これってORTじゃねえ？

てな具合でしばらく暴れまくって自分が憑依したって結論にいたったわけですよ。

ん、なんで暴れたかって？

皆さん考えて見てくださいよ。

死んだと思って、引っ張られて、気が付いたら化け物の姿ですよ。

そりゃ混乱して暴れまくっても仕方ないでしょ。

いやー、あの時はキャラクターマテリアル読んでなきや暴れっぱなしだっただろうなあ。

そんなこんなでORTになっちゃったわけなんですけど、

ただいま現在進行形で戦っていますw

どうやら、さっき暴れた時にあんまり煩かったのか変なのが飛んできていきなり攻撃を仕掛けてきたんですよ。

ビックリしたけどORTのスペックのおかげか結構簡単によけられました、

でも、あの腕を見たときは本気で死ぬかと思いましたよ。

ほら、来たっ！

相手はその俺と同じ青色の体の腕を伸ばし、

その指先に付いた鋭そうな爪で俺を切り裂こうとしてくるが、

そんな大振り隙だらけの動きではORTである俺には当たらない。

体を屈め、腕をかわすと、右手を手刀の形にして相手の胸めがけてつきだす！

ジュボ！

まだだ！

俺は貫いた場所に左手を持って行き、右手を引き抜き、両手を開けた穴にかけ左右に思い切りひく！

血が宙に浮かび、肉片が飛び、俺の体を青く染め上げる。

相手は真っ二つに引き裂かれその残骸は宙に浮く。

ん？宙に浮く？

引き裂いた残骸に目を向けるとその二つは俺の目……

目なんてあんなのかな？

まあ、見えてるしあるんだろう。

俺の目の高さぐらいの所をその二つは流れていった。

何気なしに上を見上げてみると、真っ黒なそらに沢山の星が浮いてる。

なるほど、此処は宇宙のどっかの衛星の上らしい。

しかし、こんな氷だらけ星なんて太陽系にあったかなあ？

いや、まてよORTである俺が宇宙にいるということは、

たしかORTが地球に落ちるのは西暦以前だったはずだから、

地球はまだ縄文時代の途中ぐらいということ？

じゃあ此処って水星か？

あ！もしかして今さっき殺した奴って水星のアリストテレス、本物のTYPE Mercuryか？！

アリストテレスっていうわりには随分とあっけなく死んだなアイツ。
なるほどーさっきのアリストテレスは煩かったから来たんじゃない
て、

暴れまわっていた俺が水星にとって迷惑だったから排除しようとして
来たんだったんだな。

まあ、これで俺はアリストテレスじゃないのに水星のアルテミット・
ワンになったわけだな。

なんつったって水星の最強種を殺したんだからな。

でも、このまま水星にいたって面白くないな。

アリストテレス殺しちまったし。

でも、今地球に行っても縄文時代だし面白い物もないだろうなあ。

うーん、どうしようかな。

このまま水星か、それとも地球か・・・

周りを見る。

何もない。

よし地球へ行こう。

何もない（氷はある）水星より自然ある地球ってね。

よし、ジャンプ！

ドシン！！×8

びよーーーーーん！！

オオッ！！

そんな重力ないんだな、楽に水星離脱しちゃったよ。

じゃあ地球に直行ー

あ、地球てどこだ？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2403m/>

ORTになっちゃった

2010年10月9日22時49分発行